パスメトリック空間

1

1.1 パスメトリック空間

1.2 パスメトリック空間の定義

定義 1.1. (パスメトリック空間). 距離空間 (X,d) は, 任意の二点 $x_0,x_1 \in X$ に対して

$$d(x_0, x_1) = \inf \left\{ \sup_{\Pi} \sum d(c(t_i), c(t_{i+1})) \mid c \in C([0, 1]; X), c_0 = x_0, c_1 = x_1 \right\}$$

が成り立つとき, パスメトリック空間という. ただし, sup は [0,1] 区間のあらゆる分割を走る. C([0,1];X) は [0,1] から X への連続写像全体を表す.

命題 **1.2.** (X,d) を完備距離空間とする. 任意の $x_0, x_1 \in X$ に対し, 任意の $\varepsilon > 0$ に対して, $x' \in X$ で

$$\sup d(x_0, x'), d(x', x_1) \le \frac{1}{2}d(x_0, x_1) + \varepsilon$$

を満たすものが存在するならば、(X,d) はパラメトリック空間である.

証明. 十分小さい ε_1 に対して

$$\sup d(x_0, x_{\frac{1}{2}}), d(x_{\frac{1}{2}}, x_1) \le \frac{1}{2} d(x_0, x_1) + \varepsilon \frac{1}{2} d(x_0, x_1)$$
$$= \frac{1}{2} d(x_0, x_1) (1 + \varepsilon_1)$$

を満たす $x_{\frac{1}{2}}$ がとれる. 次にこれまた十分小さい ε_2 に対して

$$\sup d(x_0, x_{\frac{1}{4}}), d(x_{\frac{1}{4}}, x_{\frac{1}{2}}), d(x_{\frac{1}{2}}, x_{\frac{3}{4}})d(x_{\frac{3}{4}}, x_1)$$

$$\leq \frac{1}{2}(\frac{1}{2}d(x_0, x_1) + \varepsilon_{\frac{1}{2}}d(x_0, x_1)) + \varepsilon_{2}(\frac{1}{2}d(x_0, x_1) + \varepsilon_{\frac{1}{2}}d(x_0, x_1))$$

$$= \frac{1}{2}\frac{1}{2}\frac{1}{2}d(x_0, x_1)(1 + \varepsilon_1)(1 + \varepsilon_2)$$

を満たす $x_{\frac{1}{4}},x_{\frac{3}{4}}$ がとれる.これを繰り返して、 $\varepsilon_1,\varepsilon_2,\ldots$ と $x_{\frac{1}{2}},x_{\frac{1}{4}},x_{\frac{3}{4}},x_{\frac{1}{8}},\ldots$ を定める.ただし、 $\varepsilon_1,\varepsilon_2,\ldots$ は十分小さくとって $\prod_{k=1}^{\infty}(1+\varepsilon_k)$ が発散しないようにしておく.[0,1] に含まれる二進有理数上で

$$d(x_{\frac{k}{2^n}}, x_{\frac{k+1}{2^n}}) \le \frac{1}{2^n} \prod_{k=1}^{\infty} (1 + \varepsilon_k)$$

が成り立つ.二進分数でない x_r の値を,r に収束する二進分数の列 q_1,q_2,\dots をとり, $\{x_{q_i}\}$ を考えると コーシー列になるので完備性から収束列となり,その値によって x_r を定める. これにより連続な曲線 $x:[0,1]\to X$ が定まるが, $\prod_{k=1}^\infty (1+\varepsilon_k)$ はいくらでも小さくできるので,パラメトリック空間であることが示される.

命題 1.3. (X,d) を距離空間とする. (1) と (2) は必要十分である.

(1) 任意の $x_0, x_1 \in X$ に対し、任意の $\varepsilon > 0$ に対して、 $x' \in X$ で

$$\sup d(x_0, x'), d(x', x_1) \le \frac{1}{2}d(x_0, x_1) + \varepsilon$$

を満たすものが存在する.

(2) 任意の $x_0, x_1 \in X$ に対し、任意の $r_0 + r_1 \le d(x, y)$ を満たす $r_0, r_1 > 0$ に対して

$$d(B(x_0; r_0), B(x_1; r_1)) \le d(x_0, x_1) - r_1 - r_2$$

が成り立つ.

証明. 体調が良いときに埋める.